



平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月14日

上場会社名 山下医科器械株式会社
 コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 尚登
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 秀憲
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 092-726-8200

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	23,627	6.8	458	54.0	487	42.6	282	51.3
25年5月期第2四半期	22,132	7.6	297	67.3	341	63.3	186	83.8

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 297百万円 (46.6%) 25年5月期第2四半期 202百万円 (311.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第2四半期	110.55	—
25年5月期第2四半期	73.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年5月期第2四半期	16,674	5,392	32.3
25年5月期	17,224	5,217	30.3

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 5,390百万円 25年5月期 5,215百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	48.00	48.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,329	0.4	422	△20.2	497	△16.3	279	△13.3	109.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期2Q	2,553,000 株	25年5月期	2,553,000 株
26年5月期2Q	908 株	25年5月期	890 株
26年5月期2Q	2,552,102 株	25年5月期2Q	2,552,110 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、【添付資料】3ページ「1. (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
4. 補足情報	10
仕入及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済・金融政策効果を背景に、輸出や個人消費が穏やかに改善し、海外景気等の変動要因は含みながらも、景況感に一定の回復の兆しが見られました。

医療業界におきましては、平成26年度診療報酬改定に向けた議論が進行し、社会保障・税一体改革の課題である病院・病床の機能分化の推進、医療・介護の連携強化、急性期病院の平均在院日数の短縮、在宅医療の充実等の基本方針の骨子案が提示されました。当医療機器業界におきましては、改正「薬事法」において、医療機器が独立の章により明確に規定されたことにより、医療機器の迅速な実用化と規制の合理化が図られ、医療機関及び当業界の双方に寄与があるものと期待されております。一方当業界を取り巻く環境は激しさを増しており、一部に業界再編等の動きもみられております。

このような状況の下、当社グループでは、平成25年7月に福岡市内に新たなSPDセンターを開設し、鳥栖SPDセンターとの2拠点体制として、物流のスピードアップによる顧客サービスの向上を図り、SPD契約施設の増強に取り組んでおります。福岡SPDセンターはまだフル稼働状態ではありませんが、今後取扱商品の増加と共に稼働効率を向上させる計画としております。また、主要取引先である急性期病院の施設の建替えや設備更新による医療機器や設備工事需要を取り込むべく、本部・事業所一体での営業活動を強化しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は236億27百万円（前年同四半期比6.8%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は4億58百万円（前年同四半期比54.0%増）、経常利益は4億87百万円（前年同四半期比42.6%増）、四半期純利益は2億82百万円（前年同四半期比51.3%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、検査機器等の理化学備品の売上は減少しましたが、病棟建替えや設備更新に伴う超音波診断装置等の医療機器備品の売上増加により39億1百万円（前年同四半期比2.8%増）となりました。一般消耗品分野では、SPD契約施設の増加に伴う医療機器消耗品の売上増加により115億41百万円（前年同四半期比3.2%増）となりました。低侵襲治療分野では、電子内視鏡システム等の内視鏡備品や、内視鏡処置用医療材料（IVE）等の売上増加により58億48百万円（前年同四半期比15.1%増）となりました。メディカルサービス分野では、新規開業支援事業の取扱件数の増加に伴う医療機器備品等の売上増加により15億22百万円（前年同四半期比5.6%増）となりました。医療情報分野では、医用画像情報システムや電子カルテシステム等の売上増加により6億80百万円（前年同四半期比31.0%増）となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は234億95百万円（前年同四半期比6.7%増）、セグメント利益は7億46百万円（前年同四半期比26.3%増）となりました。

② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は24百万円（前年同四半期比17.1%増）、セグメント損失は9百万円（前年同四半期は15百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は166億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億50百万円減少いたしました。流動資産は、現金及び預金の減少等により133億31百万円となりました。

（負債及び純資産の部）

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて7億25百万円減少し、112億81百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて1億74百万円増加し、53億92百万円となり、自己資本比率は32.3%となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により11億21百万円減少し、投資活動により6億13百万円減少し、財務活動により1億21百万円減少いたしました。

この結果、資金残高は前連結会計年度末から18億57百万円減少し、当第2四半期連結累計期間末残高は16億82百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末において、営業活動により減少した資金は、11億21百万円（前年同四半期は13億27百万円の減少）となりました。

主な要因といたしましては、賞与引当金の減少額2億88百万円、売上債権の増加額5億24百万円、仕入債務の減少額3億55百万円によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末において、投資活動により減少した資金は、6億13百万円（前年同四半期は13億53百万円の減少）となりました。

主な要因といたしましては有価証券の取得による支出5億円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末において、財務活動により減少した資金は、1億21百万円（前年同四半期は60百万円の減少）となりました。

主な要因といたしましては、株主配当金1億21百万円の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年5月期の連結業績予想につきましては、平成25年7月11日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,039,701	1,682,518
受取手形及び売掛金	7,925,760	8,450,176
有価証券	1,000,000	1,000,000
商品	1,578,079	1,922,260
その他	396,303	289,332
貸倒引当金	△12,563	△12,821
流動資産合計	13,927,280	13,331,466
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,218,398	2,299,189
減価償却累計額	△1,166,153	△1,207,189
建物及び構築物(純額)	1,052,245	1,091,999
土地	1,446,085	1,446,085
建設仮勘定	24,729	120
その他	580,927	626,176
減価償却累計額	△486,326	△503,696
その他(純額)	94,600	122,479
有形固定資産合計	2,617,660	2,660,684
無形固定資産	54,624	36,895
投資その他の資産		
投資有価証券	295,104	319,961
その他	329,808	325,206
投資その他の資産合計	624,912	645,168
固定資産合計	3,297,198	3,342,748
資産合計	17,224,478	16,674,215
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,352,483	9,996,765
未払法人税等	141,066	72,963
賞与引当金	457,421	168,724
その他	798,161	753,861
流動負債合計	11,749,132	10,992,314
固定負債		
退職給付引当金	48,146	56,318
その他	209,786	233,246
固定負債合計	257,933	289,565
負債合計	12,007,065	11,281,879

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	3,941,067	4,100,695
自己株式	△971	△1,001
株主資本合計	5,061,726	5,221,324
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	153,697	169,000
その他の包括利益累計額合計	153,697	169,000
少数株主持分	1,989	2,010
純資産合計	5,217,413	5,392,335
負債純資産合計	17,224,478	16,674,215

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	22,132,161	23,627,215
売上原価	19,495,918	20,723,064
売上総利益	2,636,242	2,904,151
販売費及び一般管理費	2,338,720	2,446,080
営業利益	297,521	458,070
営業外収益		
受取利息	1,745	1,691
受取配当金	797	1,035
仕入割引	27,367	25,524
受取手数料	7,689	8,438
その他	20,142	6,966
営業外収益合計	57,743	43,655
営業外費用		
支払利息	1,168	1,215
不正関連損失	9,159	10,930
その他	3,391	2,544
営業外費用合計	13,720	14,691
経常利益	341,545	487,034
特別損失		
固定資産除却損	51	119
事務所移転費用	—	247
特別損失合計	51	367
税金等調整前四半期純利益	341,493	486,667
法人税、住民税及び事業税	47,857	65,061
法人税等調整額	107,178	139,455
法人税等合計	155,035	204,517
少数株主損益調整前四半期純利益	186,457	282,150
少数株主利益	32	21
四半期純利益	186,424	282,129

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	186,457	282,150
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	16,492	15,303
その他の包括利益合計	16,492	15,303
四半期包括利益	202,950	297,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	202,917	297,432
少数株主に係る四半期包括利益	32	21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	341,493	486,667
減価償却費	78,431	87,452
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,611	257
賞与引当金の増減額(△は減少)	△244,019	△288,697
退職給付引当金の増減額(△は減少)	20,168	8,172
受取利息及び受取配当金	△2,543	△2,726
支払利息	1,168	1,215
固定資産除却損	51	119
売上債権の増減額(△は増加)	△329,598	△524,415
たな卸資産の増減額(△は増加)	△115,636	△343,366
仕入債務の増減額(△は減少)	△797,798	△355,718
その他	△55,017	△58,923
小計	△1,101,687	△989,962
利息及び配当金の受取額	2,543	2,726
利息の支払額	△1,076	△1,206
法人税等の支払額	△248,928	△133,659
法人税等の還付額	21,280	119
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,327,868	△1,121,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△800,000	△500,000
定期預金の預入による支出	△500,000	—
有形固定資産の取得による支出	△47,023	△110,957
無形固定資産の取得による支出	△300	△1,393
投資有価証券の取得による支出	△5,844	△1,179
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,353,168	△613,529
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△60,466	△121,638
自己株式の取得による支出	—	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△60,466	△121,669
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,741,503	△1,857,182
現金及び現金同等物の期首残高	4,033,118	3,539,701
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,291,615	1,682,518

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	21,945,487	20,790	21,966,278	165,883	—	22,132,161
セグメント間の内部売上高 又は振替高	71,385	—	71,385	1,091	△72,477	—
計	22,016,873	20,790	22,037,664	166,974	△72,477	22,132,161
セグメント利益又は 損失(△)	591,131	△15,783	575,347	1,669	△279,495	297,521

(注)1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△279,495千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△278,267千円、棚卸資産の調整額△1,227千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	23,471,975	24,337	23,496,312	130,903	—	23,627,215
セグメント間の内部売上高 又は振替高	23,312	—	23,312	378	△23,691	—
計	23,495,287	24,337	23,519,624	131,282	△23,691	23,627,215
セグメント利益又は 損失(△)	746,651	△9,290	737,360	4,800	△284,090	458,070

(注)1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△284,090千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△284,339千円、棚卸資産の調整額248千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	5,839,208	6,524,131	111.7
	消耗品	13,307,493	13,902,921	104.5
	医療情報	398,944	542,528	136.0
	小計	19,545,647	20,969,581	107.3
その他		109,134	92,290	84.6
セグメント間内部取引額		△70,208	△22,756	32.4
合計		19,584,573	21,039,115	107.4

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	3,794,004	3,901,933	102.8
	一般消耗品分野	11,179,868	11,541,039	103.2
	低侵襲治療分野	5,081,205	5,848,823	115.1
	メディカルサービス分野	1,441,981	1,522,496	105.6
	医療情報分野	519,813	680,995	131.0
	小計	22,016,873	23,495,287	106.7
医療モール事業		20,790	24,337	117.1
その他		166,974	131,282	78.6
セグメント間内部取引額		△72,477	△23,691	32.7
合計		22,132,161	23,627,215	106.8

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。